

一般社団法人日本繊維機械学会

ナノファイバー研究会（第39回）研究例会：不織布研究会・ナノファイバー研究会 合同研究会

【期 日】2022年9月7日（水）、8日（木）

【会 場】9月7日（水）オーテピア高知図書館4階研修室（高知市追手筋2-1-1）
9月8日（木）高知県紙産業技術センター（高知県吾川郡いの町波川287）

【共 催】日本繊維機械学ナノファイバー研究会、日本繊維機械学会不織布研究会

【内 容】予定

9月7日（水）（会場：オーテピア高知図書館4階研修室）	
13:45～	受付
14:00～14:50	講演（1）「高知から世界で戦う廣瀬製紙」 廣瀬製紙（株）代表取締役社長 岡田 祥司氏
15:00～15:50	講演（2）「流れによって引き起こされる CNF の配向状態の測定と評価」 愛媛大学大学院 理工学研究科 教授 保田 和則氏
16:00～16:30	講演（3）「メルトブロー装置の説明と実験内容の説明」 高知県立紙産業技術センター 加工技術課チーフ 森澤 純氏

9月8日（木）（会場：高知県紙産業技術センター2階研修室）	
9:00～9:15	受付（高知県紙産業技術センター2階研修室） JR土讃線 高知駅（8:25）－波川駅（8:53）
9:15～11:30	（1）メルトブロー実習 実習は MFR1500 の PP を用意します。サンプルはすべて持ち帰っていただけます。実験条件の希望があれば可能な範囲で対応します。PP 以外の樹脂は予定していません。代表的なメルトブローの試験条件で標準的なサンプルの試作をしていただけます。ギアポンプからのポリマーの供給量を下げること、繊維を細くしてナノファイバーがどの程度できるのかの試作していただけます。メルトブローでナノファイバーがコレクターに集積できず空中に舞い上がる直前までの試作をしていただけます。ノズルとコレクター間の距離を変えることで、綿状のサンプルからフィルム状のサンプルまでの試作をしていただくことができます。 （2）センター設備見学 センター設備見学では、スパンレース試作装置（多目的不織布製造装置）、抄紙機、スギノマシン製 CNF 製造装置などを見学します。
11:30～12:00	質疑応答、試作メルトブローサンプリング
12:00	解散 JR土讃線 波川駅（12:17）－高知駅（12:42）

【定 員】20名（定員になり次第締め切らせていただきます）

【参加費】不織布研究会ならびにナノファイバー研究会メンバーは無料

【その他】

（1）申込状況、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合がありますので、予めご了承下さい。

（2）宿泊は各自で用意して下さい。